



### Q ロッジの再建計画は

林 久光 議員

**Q** 能美海上ロッジ建物の再建計画はあるのか。

**A** 施設の老朽化に加え、狭隘な客室・共同浴場・共同トイレ等、時代のニーズにそぐわず、利用客も減少している。海

### A 抜本的な検討が必要

市長

生交流都市を目指す本市として宿泊・食事・地元産品販売等の施設確保が急務となる中で、国民宿舎事業の位置づけについて極めて重要な課題と認識している。今後の需要を見据えた抜本的な検討が必要である。

今後、運営面での指定管理者制度導入も視野に入れ、早急に対応策を検討したい。

**Q** 文化財の保護について。

**A** 現在、本市の文化財を調査中である。貴重な文化財は、法や条例に基づき大切に後世に残し伝えたい。民俗資料は、近い将来、空校舎等を活用し、展示の方向で検討していきたい。



▲ 能美海上ロッジ

### Q 上下水道の管理を一本化

太刀掛隼則 議員

### A 総合計画の中で検討

市長

**Q** 供用開始区域で接続していない理由は、高齢者が多く、改造資金の負担が大きい。

**A** 負担金は78件で569万円、使用料・分担金は77件で657万円。職員が日々徴収に努めている。

**Q** 負担金・使用料の滞り、納件数と金額、その対策。

**Q** 受益者負担金が一戸当たりと面積割となっているが見直しを。公共下水道事業特別会計を水道事業会計に統合を。

**A** 中長期経営見通しの検討を行い、総合計画の中で明らかにしたい。

**Q** 汚水管の工事は路上作業となり、車両等の通行に支障を来し、事故等の要因となる。対策は。

**A** 地域住民へのお知らせ、迂回路の確保、請負業者の監督指導等に努める。

### 江田島市下水道事業

事業普及率	全体	40.8%
	江田島町	38.6%
	能美町	73.3%
	沖美町	53.3%
	大柿町	15.2%
供用開始区域の接続率	全体	57.0%



### Q 学校選択制は慎重に

石下 洋子 議員

### A 地域・保護者の意見を考慮する

市長



**Q** 学校選択制は、学校の格差が生じ、子どもの心を深く傷つけることになる。選択制は慎重に対処すべきと思うが。

**A** 本市の通学区域制度の運用は、現在「学校選択制」を導入していない。地理的・身体的な

**Q** 建設予定の沖美産廃処分場に搬入される物質は、有害の危険性がある。処理対象物以外の有害物質が持ち込まれる危険性もある。監視制度もあるが、有害物の搬入阻止はむづかしい。住民の安全を守る立場

**A** 市の市長は、このような危険な処分場建設は許可しないよう求める意見書を県に出すべきだと思うが。国の法律に基づくもので、基準どおりの施工であれば危険性は無い。許認可権は県にあるので見解は差し控えたい。



▲ 大柿中学校

### Q 民間に委託している業務は

前田 鎮夫 議員

### A 契約により委託

市長

**Q** 市から民間委託している業務の現況について伺いたい。

**A** 18年度予算で業務・保守委託を含め692件、金額で11億6千万円ある。委託方法については、諸規則に基づき適正適格

**Q** 小規模な補修工事を地域と官民協同でやる方法は検討できないか。

**A** 地域の要望事業については予算の制約もあり、十分に配慮されないものもある。地域との官民協同で施工する方法については、住民意識の高揚や自治会活動の活性化が不可欠である。地域住民の声も聞きながら効

率的な整備手法を検討したい。



▲ 植樹管理業務委託

